



64-bit Microsoft® Windows® (Itanium)版 SAS® 9.1.3 Foundation ユーザーインストールガイド



著作権情報

このマニュアルの正確な書籍情報は、以下のとおりです。

User Installation Guide for SAS® 9.1.3 Foundation on Microsoft® Windows® for 64-Bit Itanium-based Systems
Copyright® 2007, SAS Institute Inc., Cary, NC, USA.

本書は、発行元であるSAS Institute, Inc.の事前の書面による承諾なく、この出版物の全部あるいは一部を、電子データ、印刷、コピー、その他のいかなる形態または方法によって、複製、転送、または検索システムに保存することは禁止されています。これらの説明書は著作権により保護されています。

著作権保護を受ける本書の使用の範囲は制限されています。許される使用の範囲とは、使用者のシステムに保存して端末に表示すること、本書が提供された目的である、SAS プログラミングおよびライセンスプログラムのインストール・サポートの責任者が使用するために、必要な部数だけコピーすること、および特定のインストール要件を満たすように内容を修正することを指します。本書の全部あるいは一部を印刷する場合、またはディスプレイ媒体に表示する場合は、SAS Instituteの著作権表示を明記する必要があります。上記の条件以外で本書を複製または配布することは一切禁止されています。

アメリカ合衆国政府の制約された権限についての通知

アメリカ合衆国政府による、本ソフトウェアおよび関連するドキュメントの使用、複製、公開は、「FAR52.227-19 Commercial Computer Software-Restricted Rights」（1987年6月）に定められた制限の対象となります。

SAS Institute Inc., SAS Campus Drive, Cary, North Carolina 27513.

SAS®およびSAS Instituteのプロダクト名またはサービス名は、米国およびその他の国におけるSAS Institute Inc.の登録商標または商標です。

®は米国で登録されていることを示します。

その他、記載されている会社名および製品名は各社の登録商標または商標です。

目次

ユーザーインストールガイドについて	v
インストールを始める前に	1
Microsoft Windows版SAS 9.1.3 Foundationのインストール	1
インストールの前にすべてのプログラムを終了	1
アンチウイルスおよびファイアウォールソフトウェア	1
SASログ上の表記	1
SASのインストールにおける2つの開始点	1
SAS Setup Diskから起動したAutoPlay	2
AutoPlayにおけるSASセットアップウィザード	2
SAS Software Navigator	3
クライアントインストールとパーソナルインストール	3
クライアントインストール (Client Installation)	3
パーソナルインストール (Personal Installation)	3
SAS 9.1.3 のインストールのためのドキュメント	3
ドキュメントの種類と入手方法	4
SASインストールの更新	5
エンドユーザーによるSASセットアップウィザードの実行	6
SASセットアップウィザードの起動	6
SASセットアップウィザードのダイアログ	6
セットアップウィンドウの順番	6
SASセットアップダイアログと指示	7
[Welcome to the SAS Setup Wizard]	7
[Retrieve SAS Installation Data]	7
[SAS Installation Data]	7
[SAS Installation Data Not Found]	7
[Language Selections]	8
[Default Language]	8
[SAS Shared Files]	8
[Choose Destination Folder]	8
[Specify Data Files Folder]	9
[Specify Temporary Files Folder]	9
[Select Components]	10
[Start Copying Files]	10
[SAS Setup Complete]	11
SASセットアップで複数回使用されるダイアログ	11
[Setup Status]	11
[Exit Setup]	11

[Choose Folder]	11
SAS Systemビューアのインストール	12
SAS Systemビューアの起動	12
SASの修復と削除	13
ユーザーインストールガイド用語集	14

ユーザーインストールガイドについて

SAS 9.1.3 Foundationをインストールされる方は、システム管理者かエンドユーザーのどちらかです。このドキュメントは、エンドユーザー向けに執筆されています。解説している指示に従って作業すると、SAS 9.1.3 Foundationをインストールできます。

設定作業やその他のシステム管理作業を行う場合は、『64-bit Microsoft Window (Itanium) 版 SAS 9.1.3 Foundation 管理者ガイド』を参照してください。

特定のSASコンポーネントやプロダクトのインストールにおけるカスタマイズ方法についての設定情報や手順の詳細は、『64-bit Microsoft Windows (Itanium) 版SAS 9.1.3 Foundation 設定ガイド』を参照してください。

インストールを始める前に

Microsoft Windows 版 SAS 9.1.3 Foundation のインストール

インストールの前にすべてのプログラムを終了

SASソフトウェアをインストールする前に、SASサービスおよびプロセスを含むすべてのSASプログラムを終了してください。SASサービスおよびプロセスには、Windowsタスクマネージャで表示されるspawner.exe、objspawn.exe、SAS Lev1 CS、SAS Lev1 MS、SAS Lev1 OBなどが含まれます。また、アンチウイルスおよびファイアウォールソフトウェアを終了することを推奨します。

SASのインストールを完了するには、システム管理者権限が必須です。

アンチウイルスおよびファイアウォールソフトウェア

いくつかのアンチウイルスおよびファイアウォールソフトウェアは、SASをインストールする上で障害となります。アンチウイルスおよびファイアウォールソフトウェアを終了できない場合、この構成でインストールするおよびレジストリを更新する権限があるかどうかを確認してください。

アンチウイルスおよびファイアウォールを終了することが許可されず、かつSASのインストールが失敗する場合、システム管理者に問い合わせてください。

SAS ログ上の表記

SASログ（インストールログ、またはインストールログではない通常のSASログ）を参照する場合、SAS 9.1.3およびSAS 9.1.3 Foundationは、ログ中では「SAS 9.1 TS1M3」と表記されていることに注意してください。

SAS のインストールにおける 2 つの開始点

SAS 9.1.3 Foundationを最も簡単にインストールするには、SAS Setup Diskからインストールします。このAutoPlayによるインストールを下記に簡単に紹介しています。詳細は、6ページの「エンドユーザーによるSASセットアップウィザードの実行」を参照してください。

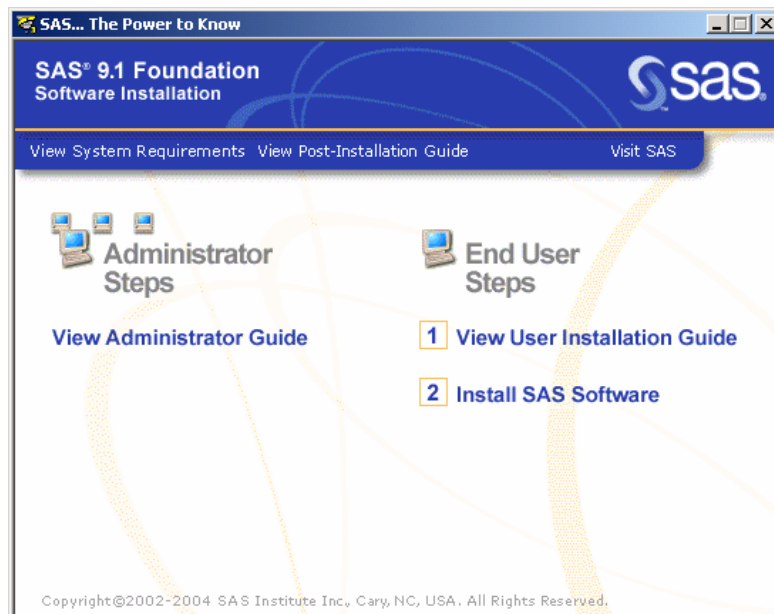
SAS 9.1.3を複数台のマシンにインストールする場合、またはマシンごとにインストール後の設定が異なる場合、SAS Software Navigator (SSN) を選択するのが最良の方法です。SSNは、さまざまなプラットフォームが存在する企業内でSASソフトウェアを配置するために設計されました。詳細は、3ページの「SAS Software Navigator」を参照してください。

SASを更新する場合、SASセットアップは、前のバージョンのファイルがある同じ場所に新しいファイルをインストールします。ユーザーにとっては、場所を指定するウィザードが表示されないことになり、インストールがより簡単になります。また、ソフトウェアをインストールする場合、SASセットアップは更新が必要であるかどうかをチェックしています。そして、セットアップツールは、インストール作業の一部として必要なソフトウェアの更新を適用します。

SAS Setup Disk から起動した AutoPlay

SAS AutoPlayは、SAS 9.1.3 Foundationにおける最も簡単なインストール方法で、SAS Setup Diskを挿入することにより起動します。

AutoPlayのメニューには、インストールを開始するのに必要な2つのリンクがあります。これらのリンクは、[End User Steps] の下ある、[View User Installation Guide] および [Install SAS Software] です。



AutoPlay における SAS セットアップウィザード

SAS 9.1.3 Foundationのインストールを開始するには、[End User Steps] の下の [Install SAS Software] を選択します。

インストール中、SASインストールデータ (SID) ファイルが必要になります。SASインストールデータは、SAS社からインストールキットに記載されているSASインストール担当者に対して電子メールで送付されています。インストールキーとオーダー番号は、インストールキットの「SAS Order Information」シートに記載されています。

SASインストールデータファイルがどこに保存されているのかを把握したら、SAS 9.1.3 Foundationのインストールを開始します。

1. SAS Setup Diskから起動したAutoPlayのメニューから、[End User Steps] の下の [Install SAS Software] を選択します。
2. SASセットアップの最初の画面が表示されます。[Next] をクリックします。
3. SASインストールデータファイルを保存場所から取得します。

SASセットアップのダイアログに従って、SAS 9.1.3 Foundationのインストールが終わるまで作業を続けます。詳細は、6ページの「エンドユーザーによるSASセットアップウィザードの実行」を参照してください。

SAS Software Navigator

SAS Software Navigator (SSN) は、さまざまなプラットフォームが存在する企業内で大規模にSASソフトウェアを配置するために設計されました。SAS Software Navigatorから、インストールと設定に関するPDF形式のドキュメントを参照できます（ここから参照できるドキュメントは英語版となります）。インストール検証テスト、インストールセンター、SASテクニカルサポートへのリンクもあります。

注意： SAS Software Navigatorを使用して64-bit Microsoft Windows (Itanium版) にソフトウェアをインストールする場合、必ずSASソフトウェアデポからそのソフトウェアを配置しなければなりません。詳細は、『SAS Software Navigatorユーザーガイド』の「第2章 SASソフトウェアデポの作成」を参照してください。

SAS Software Navigatorは、プラットフォームに依存しないで動作するようにJavaで書かれています。詳細は、インストールキットの「SAS Software Navigator Disk」に含まれているドキュメントを参照してください。

クライアントインストールとパーソナルインストール

SAS 9.1.3 Foundationでは、クライアントインストール (Client Installation) とパーソナルインストール (Personal Installation) のどちらかを選択できます。

クライアントインストール (Client Installation)

クライアントインストールは、SASインストールウィザードとSASセットアップを利用して、ネットワークサーバー上の共有ファイルと関連付けながらSASの実行に必要なソフトウェアをインストールします。

システム管理者は、クライアントインストールを実行する前に、クライアント向けのサーバーを作成します。この方法は、『64-bit Microsoft Windows (Itanium) 版SAS 9.1.3 Foundation管理者ガイド』に記述されています。このインストール方法を使用すると、SASが利用するファイルの大半を1カ所にまとめて保存し、複数のクライアントで共有できるようになります。

パーソナルインストール (Personal Installation)

パーソナルインストールは、SASインストールウィザードとSASセットアップを使用して、SASを実行するために必要なすべてのソフトウェアをインストールします。一般的に、SAS Systemをネットワーク上のサーバーへインストールせずに実行する場合、SAS Systemのパーソナルインストールを行います。

CDからインストールする場合は、パーソナルインストールを実行していることとなります。パーソナルインストールは、システム管理者が作成したネットワーク上のサーバーから、SASセットアップウィザードを利用して行うことも可能です。

SAS 9.1.3 のインストールのためのドキュメント

SAS 9.1.3 Foundationでは、インストールドキュメントをWebブラウザで参照できます。インストールドキュメントはPDF形式で、下記の場所にあります。

- 「Documentation for Installing and Configuring SAS」CD。このCDはインストールキットに含まれています (CD-ROMドライブにCDを挿入し、\documentation\eng\index.htmlを開きます。日本語版を表示するには、最初に表示されたページで「Japanese」をクリックします)。
- SASインストールセンターのWebサイト。次のURLから参照できます。

[英語] <http://support.sas.com/documentation/installcenter/913/kit/index.html>

[日本語] <http://www.sas.com/japan/service/documentation/installcenter/913/kit/index.html>

インストールセンターのWebサイトでは、常に最新版のドキュメントを提供しています。

ドキュメントの種類と入手方法

インストールドキュメントには、次の3種類があります (下記において、SAS Software Navigator経由で表示されるドキュメントは英語版です。日本語版ドキュメントは、上記の「Documentation for Installing and Configuring SAS」CD、またはインストールセンターから参照できます)。

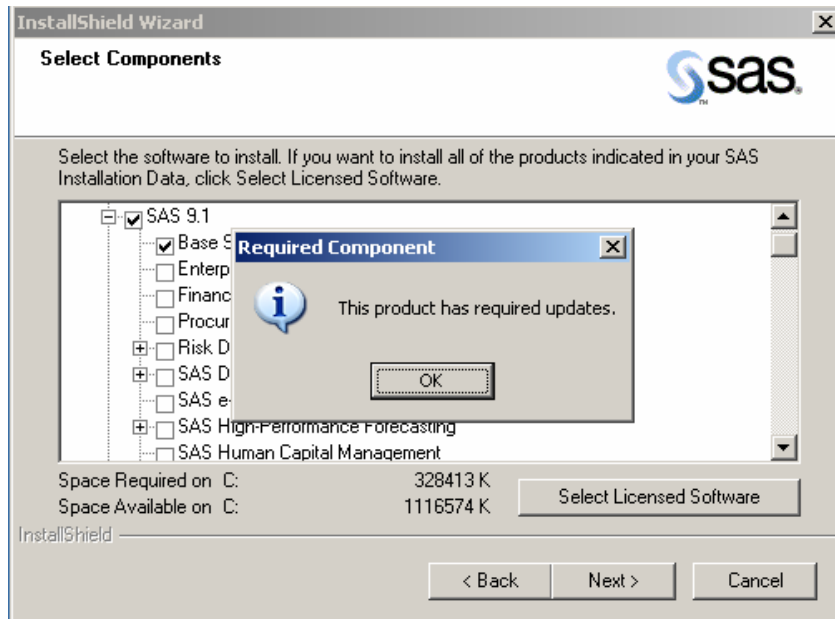
- 『ユーザーインストールガイド』は、SAS Software Navigatorから [ユーザーインストールガイドの表示] を選択して表示します。
- 『システム必要条件』は、System Requirementウィザードを実行する前もしくは後に参照します。このドキュメントは、[システム必要条件の表示] を選択することによってSAS Software Navigatorから表示できます。
- SASのインストール後に、SASプロダクトやSASソリューションの環境設定を行うユーザーは、『設定ガイド』を参照してください。このドキュメントは、SAS Software Navigatorから [インストール後の設定ガイドの表示] を選択して表示します。

インストールキットに含まれている資料、およびその他のインストール関連の情報については、インストールセンターを参照してください。

SAS インストールの更新

すでにSAS 9.1またはSAS 9.1.2をインストールしている場合、SAS 9.1.3をインストールするにあたって考慮すべきいくつかの点があります。

パーソナルインストールの場合、1台のマシンに対して1つのSAS 9.1 (SAS 9.1、SAS 9.1.2、SAS 9.1.3のいずれか) しかインストールできません。現在のSAS 9.1と新しいバージョンのSASを同じマシン上で共存させることはできません。



新しいソフトウェアをインストールする場合、SASセットアップは要求された更新が必要かどうかを認識します。SASセットアップの [Select Components] ウィンドウでは、そのインストールにおいてライセンスされているすべてのプロダクトの一覧を表示します。更新が要求されているSASプロダクトにおいては、プロダクト名の選択を取り消すことはできません。

さらに、更新中にSASセットアップの一部のウィンドウを表示しません。したがって、SASセットアップは、インストールするデータおよび一時ファイルについて、以前のインストールで設定した場所を使用することを前提としています。

エンドユーザーによる SAS セットアップウィザードの実行

このセクションでは、SASをインストールし、実行するために必要な手順を説明します。ユーザーは、それぞれのウィンドウに従って処理を進めてください。

字下げして表示されているダイアログは、必ずしも表示されません。

セットアップダイアログは、以下の順番で表示されます。ただし、2回以上表示されるダイアログは省略しています。複数回表示されるダイアログは、11ページにまとめてあります。

SAS セットアップウィザードの起動

SASセットアップウィザードを起動するには、次の手順を実行します。

1. 「SAS Setup Disk」というラベルのCDをCD-ROMドライブに挿入します。SASセットアップが起動します。なにも起動しない、あるいは管理者が提供したネットワーク上から実行している場合は、Windowsの [スタートメニュー] - [ファイル名を指定して実行] から次のとおりに入力します。

```
<source_drive>:¥SETUP
```

この場合、<source_drive>は、SAS SystemのCDが挿入されているCD-ROMドライブを表します。

2. リストから [SAS 9.1 Foundation] を選択してください。
3. [Install SAS 9.1 Foundation]を選択してください。

SAS セットアップウィザードのダイアログ

セットアップウィンドウの順番

[Welcome to the SAS Setup Wizard]
[Retrieve SAS Installation Data]
 [SAS Installation Data]
 [SAS Installation Data Not Found]
 [Language Selections]
 [Default Language]
 [SAS Shared Files]
[Choose Destination Folder]
[Specify Data Files Folder]
[Specify Temporary Files Folder]
[Select Components]
[Start Copying Files]
[SAS Setup Complete]

SAS セットアップダイアログと指示

[Welcome to the SAS Setup Wizard]



[Next] をクリックします。

[Retrieve SAS Installation Data]

特に指定しない場合、あるいはSASインストールデータを後で適用する場合は、[Existing] を選択します。

システム管理者が設定したネットワーク上のファイルを指定することができます。SASインストールデータが異なる場所にある場合、[File] を選択し、ファイルの格納場所を指定してください。このダイアログに関する詳細は、後ほど説明します。

[Next] をクリックします。

[SAS Installation Data]

このウィンドウが表示されたら、SASインストールデータファイルのフルパスを入力するか、[Browse] をクリックしてディレクトリを指定します。

SASインストールデータファイルが見つからない場合は、エラーメッセージが表示されます。

[Next] をクリックします。

[SAS Installation Data Not Found]

このウィンドウが表示されたら、記述されている内容を確認してください。

[OK] をクリックします。

[Language Selections]

このウィンドウが表示されたら、[Select All] をクリックして、使用可能な言語をすべて選択するか、[Clear All] をクリックして選択を取り消します。

[Next] をクリックします。

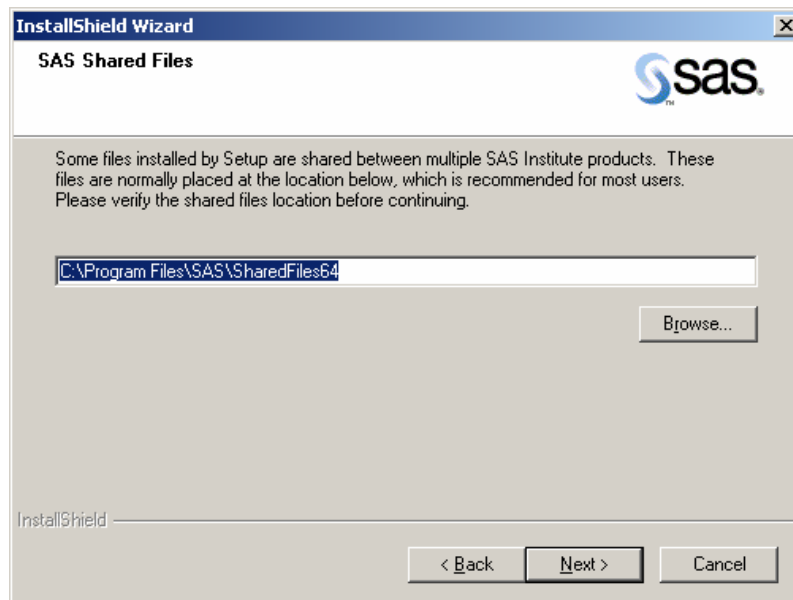
[Default Language]

インストールする言語コンポーネントを選択するウィンドウが表示された場合、このウィンドウも表示されます。このウィンドウにはインストールする言語コンポーネントの選択ウィンドウで選択したすべての言語が表示されます。

デフォルト言語に指定する言語を選択します。

[Next] をクリックします。

[SAS Shared Files]



このウィンドウが表示されたら、共有ファイルの場所を指定する必要があります。いくつかのファイルは、複数のSASプロダクトあるいはSASリリースで共有利用されます。ほとんどのユーザーは、このウィンドウに表示されたフォルダを使用することができます。

共有ファイルを他のフォルダに保存する場合は、[Browse] を選択してください。

以前にSASをインストールしていない場合、あるいはSASをアンインストールしWindowsのレジストリから消去した場合は、共有ファイルの保存場所を指定します。

[Next] をクリックします。

[Choose Destination Folder]

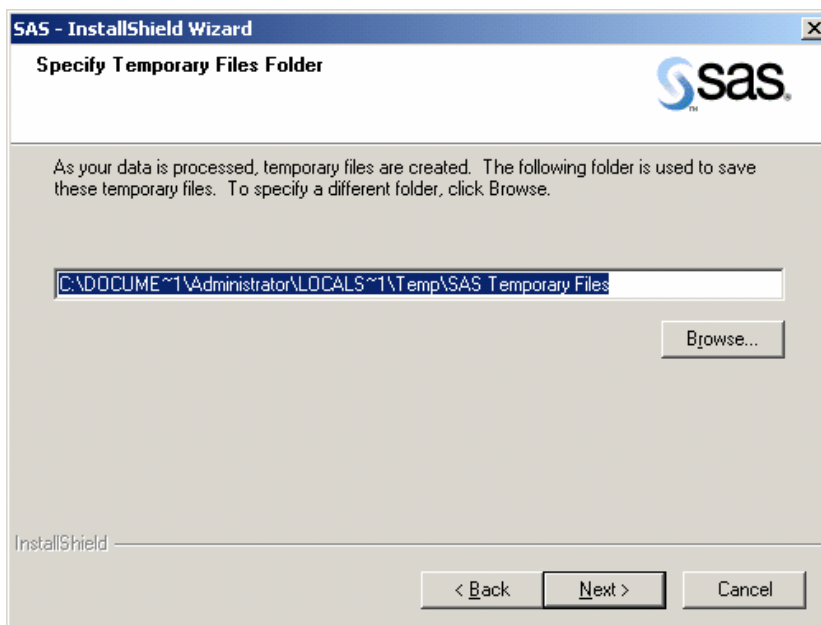
[Next] をクリックし、画面に表示されているコピー先フォルダにSASをインストールします。

または、[Browse] をクリックして別のフォルダを選択します。

[Specify Data Files Folder]

デフォルトでは、このウィンドウで表示されている場所にWindowsユーザープロファイルディレクトリが作成されます。Windowsディレクトリに対してこのデフォルトを選択すると、ユーザーファイルがそれぞれのプロファイルフォルダに自動的に作成され、複数のユーザーが同じコンピュータ上でSASを使用できます。

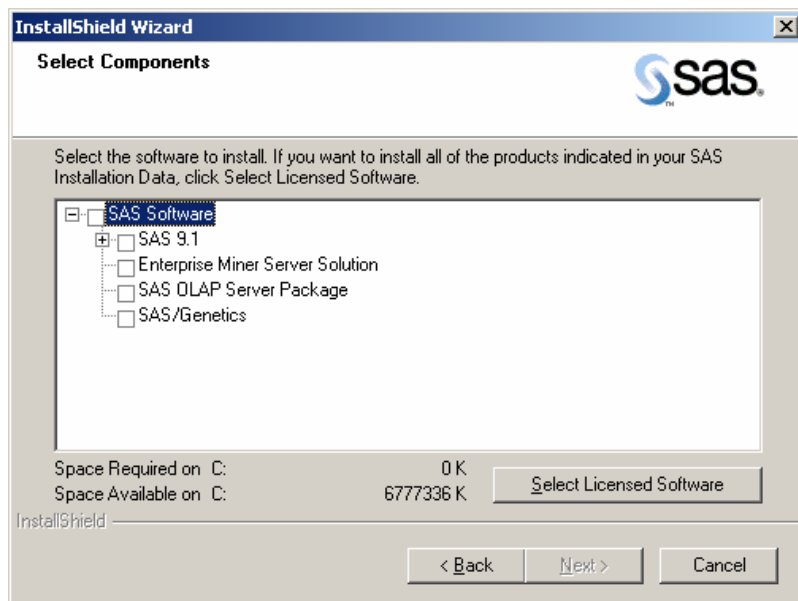
[Next] をクリックして、デフォルトのディレクトリを指定するか、[Browse] をクリックして別のディレクトリを指定します。

[Specify Temporary Files Folder]

SASのデータ処理が進むと、一時ファイルが作成されます。

[Next] をクリックして画面に表示されているフォルダを一時ファイルの保管場所として選択します。

[Select Components]

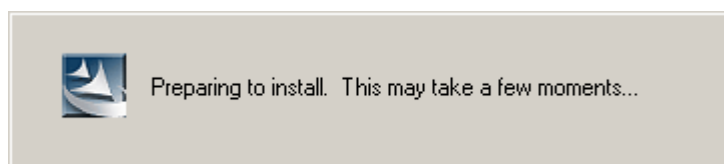


このウィンドウには、今回のインストールの対象として選択されているコンポーネントが表示されます。このリストの内容を変更するには、インストールするコンポーネントを選択し、インストールしないコンポーネントの選択を取り消します。

[Select Licensed Software] をクリックすると、ソフトウェアライセンスに記載されているコンポーネントのみを簡単に選択することができます。

[Next] をクリックします。

[Start Copying Files]



これで、プログラムファイルのコピーするための準備は完了しました。

現在の設定で問題がない場合、[Next] をクリックします。

設定の確認または変更が必要な場合は、[Back] をクリックして、[Select Components]に戻ります。

[SAS Setup Complete]

最後のダイアログには2通りあります。

- SASソフトウェアのインストールは完了しています。SASを直ちに起動したい場合は、そのチェックボックスを選択します。『設定ガイド』を参照する場合は、[View Post-Installation Guide] チェックボックスを選択します。

[Finish] をクリックします。

- この時点で、必要なファイルはすべてコンピュータにコピーされています。ただし、使用中のため更新されていないファイルがある場合もあります。このようなファイルは、コンピュータを再起動したときに自動的に更新されます。

以下の2つのラジオボタンの1つを選択します。

- [Yes, I want to restart my computer now.]
- [No, I will restart my computer later.]

再起動を選択した場合は、開いているすべてのアプリケーションを閉じ、ディスクドライブに入っているフロッピーディスクがあれば取り出します。コンピュータの再起動後、アンチウイルスソフトウェアが無効になっているかどうか確認します。

[Finish] をクリックします。

SAS セットアップで複数回使用されるダイアログ

SASセットアップの実行中、必要に応じて次の3つのダイアログが表示されます

[Setup Status]

このダイアログは、セットアップが要求された操作を実行している間に表示されます。システム管理者側で必要となる操作はありません。必要であれば、[Cancel] をクリックしてセットアップを終了できます。

[Exit Setup]

セットアップは後で完了することができますが、セットアップをすぐに終了すると、プログラムはインストールされません。

[No] をクリックするとセットアップに戻ります。または、[Yes] をクリックして終了します。

[Choose Folder]

このダイアログは、使用できるフォルダを表示するために使用します。インストール対象のフォルダを見つけるまで、階層化されたフォルダを検索します。

[OK] をクリックしてフォルダを選択します。

または、[Cancel] をクリックして前のウィンドウに戻ります。

SAS Systemビューアのインストール

SAS Systemビューア 9.1のインストール方法は、2通りあります。下記に説明するように、Client-Side Components Volume 1のCDのから、または管理者がサーバー上に配置したイメージからインストールすることができます。

- Client-Side Components Volume 1のCDからSAS Systemビューアをインストールするには、CDをCD-ROMドライブに挿入します。SAS Software Navigatorが自動的に起動します。SAS Software Navigatorのメニューから、[SAS System Viewer] を選択し、さらに [install] を選択します。
- システム管理者が作成したネットワークイメージからSAS Systemビューアをインストールするには、エクスプローラでディレクトリ client1cd\systemviewer を表示し、SASView91.exeを実行します。

SAS Systemビューアの起動

SAS Systemビューアの起動方法は、2通りあります。

- [スタート] - [(すべての) プログラム] - [SAS] - [SAS Systemビューア 9.1] を選択します。
- エクスプローラでC:\Program Files (x86)\SAS\SAS System Viewer\9.1を表示し、sv.exeを実行します。

SAS の修復と削除

エンドユーザーがSASソフトウェアを削除または更新するプロセスは、他のWindowsソフトウェアの削除とまったく同じです。[マイコンピュータ] をクリックし、[コントロールパネル]、[アプリケーションの追加と削除] を開きます。

次の作業を行うには、リストから [SAS 9.1.3] を選択します。

- コンピュータ上からSASを削除する
- SASインストールを修復する
- プロダクトを追加する
- SAS Systemからプロダクトを削除する

ユーザーインストールガイド用語集

この用語集は、インストールドキュメントで使用している用語やSAS 9.1.3 Foundationのインストールで使用する用語について解説しています。

クライアントインストール (Client Installation)	クライアントインストールは、SASインストールウィザードとSASセットアップを利用して、ネットワークサーバー上の共有ファイルと関連付けながらSASの実行に必要なソフトウェアをインストールします。SAS Systemコンポーネントのすべてのファイルをローカルにインストールせず、基本的に必要なファイルのみがローカルにインストールされます。
パーソナルインストール (Personal Installation)	パーソナルインストールは、SASインストールウィザードとSASセットアップを使用して、SASを実行するために必要なすべてのソフトウェアをインストールします。一般的に、SAS Systemをネットワーク上のサーバーへインストールせずに実行する場合、SAS Systemのパーソナルインストールを行います。
SAS 9.1.3 Foundation	SAS 9.1.3 Foundationは、Base SAS 9.1.3と、同時にインストールするサーバーサイドプロダクトの両方からなります。
SASインストールデータ	SASのインストールには、SASインストールデータが必要です。SASインストールデータには、SETINITとインストールプロセスをカスタマイズするパラメータが収められています。
SASインストール担当者 (SAS Installation Representative)	SASインストール担当者は、サイト側で選出し、SAS社との連絡を担当します。すべてのSASソフトウェアに関してSAS社との問い合わせの窓口となります。
SASセットアップ (SAS Setup)	SASセットアップ (またはセットアップ) は、SASソフトウェアのインストールとSAS操作環境の設定を行うプログラムです。
SETINIT	SETINITは、ライセンスを受けたSASソフトウェアの情報が格納されているファイルです。SAS Systemは契約期間に基づいてライセンスされています。ソフトウェアプロダクトを実行するには、SAS社からプロダクトの認証コードを取得する必要があります。この認証情報は、SETINIT.SSSに格納されています。SAS Systemのインストールを行うと、SETINITの情報は現在の認証期間に基づくソフトウェアの初期化に使用されます。



THE
POWER
TO KNOW®

support.sas.com

SAS is the world leader in providing software and services that enable customers to transform data from all areas of their business into intelligence. SAS solutions help organizations make better, more informed decisions and maximize customer, supplier, and organizational relationships. For more than 30 years, SAS has been giving customers around the world The Power to Know®. Visit us at **www.sas.com**.

英語版更新日 September 28 2007

**64-bit Microsoft® Windows® (Itanium) 版SAS® 9.1.3 Foundation
ユーザーインストールガイド**

2007年12月14日 第3版第9刷発行 (913I21)

発行元 SAS Institute Japan株式会社

〒106-6111 東京都港区六本木6丁目10番1号 六本木ヒルズ森タワー11階

本書の内容に関する技術的なお問い合わせは下記までお願い致します。

SASテクニカルサポート

TEL: 03(6434)3680 FAX: 03(6434)3681